

あおもりを愛する人づくり戦略

～「人財」きらめく青森県～

平成19年9月

青 森 県

あおもりを愛する人づくり戦略

目 次

第1	人づくり戦略の策定に当たって	
1	戦略策定の背景	1
2	戦略策定の趣旨	1
第2	人づくり戦略	
1	人財育成の基本的考え方	4
(1)	基本理念	4
(2)	めざす人財像	4
(3)	人財に必要な力	5
2	人財育成の基本目標	7
(1)	あおもりの未来をつくる人財の育成	7
(2)	あおもりの今をつくる人財の育成	7
3	人財育成のための取組の方向	9
4	人財育成の取組戦略	10
(1)	あおもりの未来をつくる人財の育成	11
(2)	あおもりの今をつくる人財の育成	14
(3)	取組を推進するための仕組みづくり	16

人は石垣、人は城、そして人は財（たから）。何事を成すにも「人財」が基本となります。本戦略では、「人」、「人材」などを「人財」と表しています。

第1 人づくり戦略の策定に当たって

1 戦略策定の背景

我が国全体を取り巻く社会経済環境が、経済のグローバル化、少子・高齢化の進行など大きく変化している中であって、本県においても、いくつかの大きな課題を抱えています。

その一つに、経済・雇用情勢があげられます。本県の経済・雇用情勢は、生産活動を中心に持ち直しの動きがみられ、雇用面でも有効求人倍率が4年連続で上昇するなど着実に改善しているものの、中部地方や関東地方等の景気回復の動きに比べると、依然として厳しい経済・雇用情勢が続いている状況にあります。このような状況が、若年層の県外流出を招く一つの要因になっているものと考えられており、これが、少子高齢化を伴う人口減少にもつながり、地域経済や地域活力の低下が懸念されているところです。

一方、本県は、三方を海に囲まれ、良好な自然環境を背景に、豊かな水資源や食料、多様なエネルギーなど、恵まれた生活基盤を有しています。また、県内各地には、安全・安心な農林水産物、歴史と風土に培われた生活文化をはじめ、各地域に特有の多彩な地域資源が存在しています。そして、それらの資源を活かして、多くの優れた人財が様々な分野で活躍しています。

2 戦略策定の趣旨

(ねらい)

このような状況の下、自主自立の青森県づくりを進め、「生活創造社会」を実現していく上で、最も基本となるのは人の財（たから）、すなわち「人財」であり、人財の育成は未来の青森県づくりの基盤です。

このため、県では、産業・雇用対策とともに人財育成を最重点課題ととらえ、各種施策の展開に当たっても、人財育成の観点に立った取組を進めてきましたが、人財の育成は、一朝一夕になし得るものではなく、「百年の計は人を植うるにあり。」と言われるように、中長期的な視点でこれをとらえ、本県の「地域力」を結集して持続的・継続的な取組を進めていくことが大切です。

本県の抱える様々な課題に対し、的確に対処するためには、一見遠回りに思われても、人財の育成に力を傾注することこそが、結果として自主自立の青森県づくりに貢献する最も的確で効果的な施策です。

現在、各分野における専門的な人財育成については、それぞれの課題や特性に応じ

た形で行われています。今後も社会経済状況の変化に対応しながら取組を進めていくことが求められますが、この「あおもりを愛する人づくり戦略」では、各分野の課題に挑戦する多様な人財に共通して求められる資質・能力、マインドを備えたチャレンジ精神あふれる人財の育成をねらいとしています。

このような人財が数多く生まれ、それにより地域が元気になり、そして元気な地域がさらに人財を呼び込み新たな人財を育て、さらに地域が元気になるという人財育成の好循環が、地域の諸課題の解決を将来的にも可能にしていくと考えられます。

このため、人財育成に向けた取組を具体的・効果的に推進していくに当たって、県では、知事部局と教育委員会との連携を進めるとともに、産・学・官・金融の連携や、家庭、地域、企業及び行政などの連携を一層深め、県民総ぐるみにより、「人財」きらめく青森県の実現をめざしていきます。

（戦略の性格と役割）

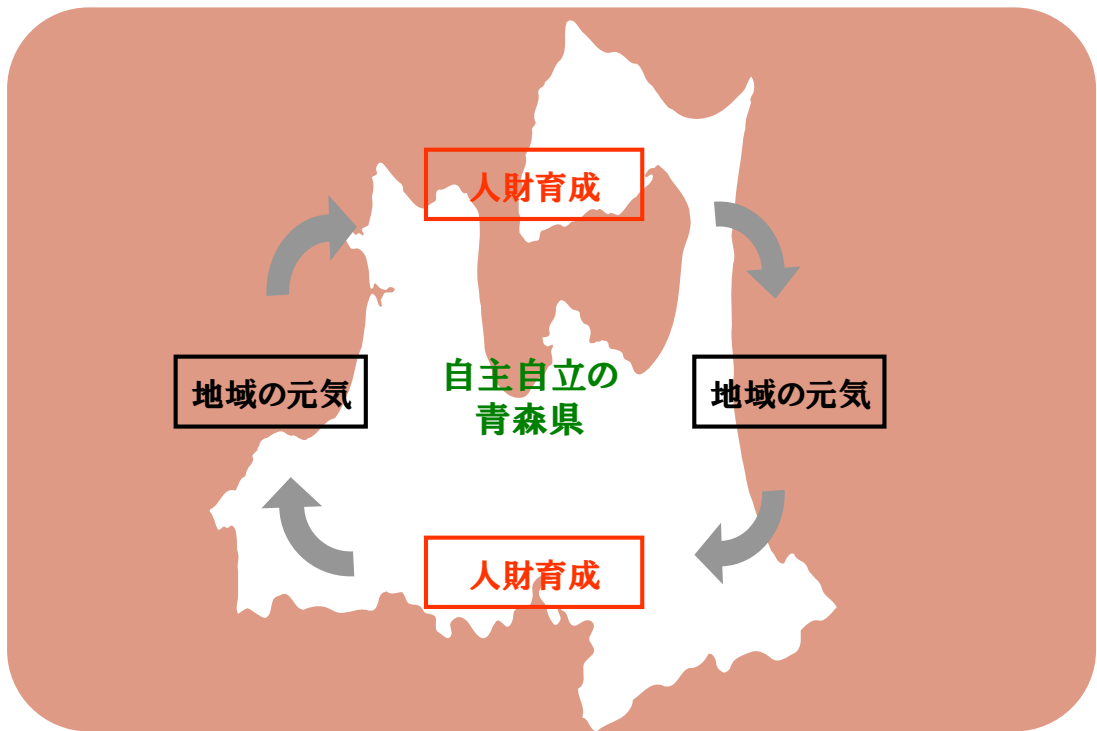
本戦略では、自主自立の青森県づくりを進め、「生活創造社会」を実現する上で、最も基本となる人財の育成を県民総ぐるみで取り組んでいくため、この戦略における人財育成の基本的考え方を明らかにするとともに、あわせて、県が関係主体との連携により、めざす人財像の実現に向けて重点的に進めていく取組戦略を示しています。

また、この人財育成の基本的考え方は、本戦略でねらいとするチャレンジ精神あふれる人財の育成に向けて、教育界、産業界等との連携を図りながら、県が各分野で取り組んでいく際の基本となるものです。

（取組戦略の推進）

本戦略における取組戦略については、県の基本計画である「生活創造推進プラン」や「青森県教育施策の方針」等との整合も勘案しながら、社会経済状況の変化に対応して必要な見直しを図りつつ、中長期的な視点に立って持続的・継続的に進めていきます。

人財育成の好循環



第2 人づくり戦略

1 人財育成の基本的考え方

(1) 基本理念

ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財の育成

人財育成の基本理念として、「ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財の育成」を掲げ、ふるさとに愛着と誇りを持ち、自ら考え、自ら行動し、ふるさとの元気をつくるために挑戦していくチャレンジ精神あふれる人財の育成を進めていきます。

自主自立の青森県づくりを進め、「生活創造社会」を実現するためには、地域で挑戦し、地域を元気にしていこうとする人財が最も基本となり、また、そのような人財が未来の青森県づくりの基盤となります。

ふるさとにいても、また、ふるさとの地を遠く離れていても、ともにふるさとを思い、愛する気持ちを礎として、ふるさとあおもりの元気をつくるために、気概を持って立ち向かっていく人財を育てていくことが、本県の新しい可能性を切り拓き、未来を確かなものにしていくことにつながります。

(2) めざす人財像

地域の個性や可能性を知り、自分なりの価値観と創造性を持って志の実現に向かって挑戦していく人財

基本理念に掲げる「ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財」の具体的な姿を、めざす人財像「地域の個性や可能性を知り、自分なりの価値観と創造性を持って志の実現に向かって挑戦していく人財」とします。

地域の資源や価値、可能性、課題など、ふるさとの姿を知り、そこから生まれるふるさとへの思いをもとに、自らの夢や志を実現するため、進取の精神、挑戦する意志を持って自己の人生と地域の新しい未来を切り拓いていく人財が求められます。

人財それぞれの価値観をもとに、それぞれの知恵や創造する心で、地域の資源や価値、可能性をさらに磨き上げ、また、地域の課題を解決しようとする行動こそが、地域に変革と元気をもたらします。

(3) 人財に必要な力

めざす人財像「地域の個性や可能性を知り、自分なりの価値観と創造性を持って志の実現に向かって挑戦していく人財」に必要な力として、より強く求められるのは、次の3つの力です。

ふるさとを発見する力

ふるさとあおもりを知り、愛着と誇りを持ち、他の地域や異なる文化との比較ができる広い視野を持つこと

自らの足元をしっかりと見つめ、ふるさとを知ることで、そこから、地域への愛着と誇りが生まれてきます。さらに、他の地域や異なる文化にも広く目を向け、ふるさとの特徴や課題をさらに発見することが大切です。

自己を革新する力

常に、自らを高める意欲を持つこと

常に自らの能力や可能性を高める意欲を持ち続けることが大切です。そのような意欲を持ち続けることが自己を革新する確かな力と創造性を生み出す源となり、また、地域の課題解決に向けた大きな原動力となります。

目標を実現する力

目標の実現のため、挑戦し、やり遂げること

それぞれの夢や志を現実のものとするため、自らの目標の実現に向かって、積極果敢に挑戦し、やり遂げようとする行動が大切です。そのような行動の積み重ねが、将来にわたって、持続可能なふるさとあおもりをつくり上げていくこととなります。

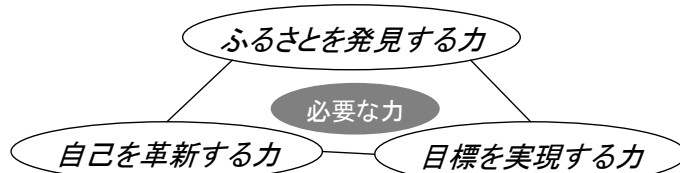
人財育成の基本的考え方

基本
理念

ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財の育成

めざす
人財像

地域の個性や可能性を知り、自分なりの価値観と創造性を持って志の実現に向かって挑戦していく人財



チャレンジ精神あふれる人財の育成

「人財」きらめく青森県

2 人財育成の基本目標

基本理念とする「ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財の育成」に向け、未来を担う子どもたちを「あおもりの未来をつくる人財」、地域産業や地域興しの担い手を「あおもりの今をつくる人財」として、それぞれ育成していくことを基本目標に掲げ、中長期的な視点に立って具体的な取組を推進していきます。

(1) あおもりの未来をつくる人財の育成

子どもたちが、夢や志をはぐくみ、必要な力を身につけて、ふるさとあおもりの元気をつくる次代の人財として活躍するよう育成していく。

子どもたちが地域の将来を担う人財として、たくましく成長していくことをめざし、子どもたち自らが、それぞれの夢や志の実現に向かって、自主的・主体的に取り組んでいくために、「人財に必要な力」をはぐくんでいきます。

そのため、子どもたちが、将来、社会人・職業人として自立していくために必要な学習活動を地域ぐるみで推進し、ふるさとあおもりの元気をつくる次代の人財として羽ばたき、活躍していくよう育成していきます。

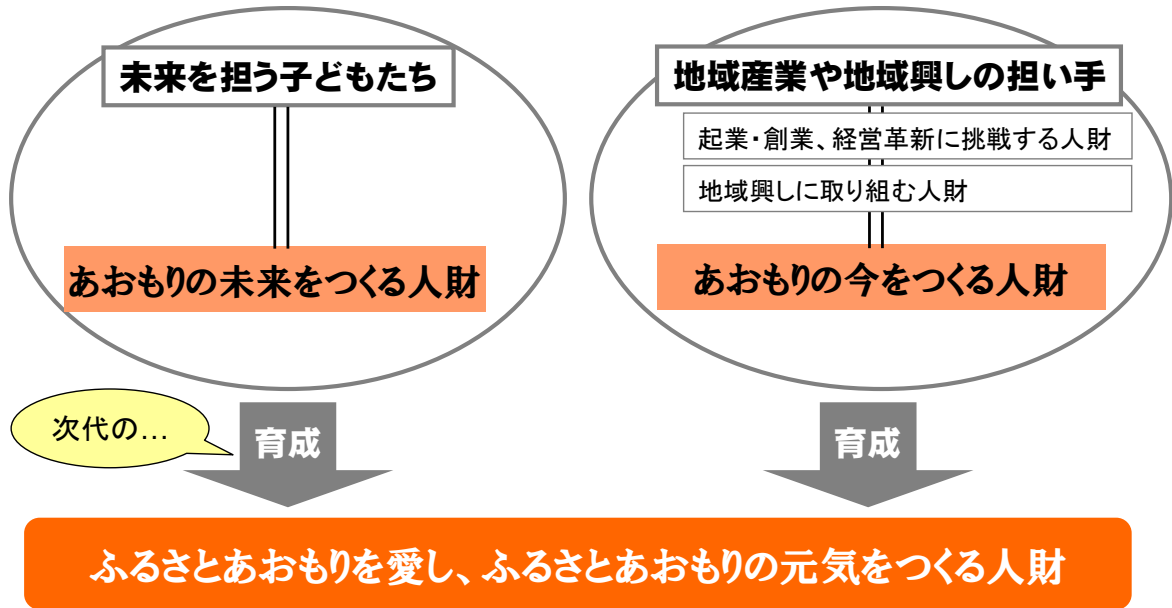
(2) あおもりの今をつくる人財の育成

地域の個性や可能性を活かして、起業・創業、経営革新や地域興しに果敢に挑戦し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財を育成していく。

地域資源を独自の視点で発掘、活用して、起業・創業、経営革新などに果敢に挑戦し、地域経済に活力をもたらす人財や、地域を元気にしようと積極的に地域興しに取り組む人財を育成していきます。

そのため、起業・創業、経営革新や地域興しに取り組む人財への支援とともに、起業・創業、経営革新や地域づくりに対する県民意識の醸成等を図るための取組を行い、より多くの県民が各分野、各地域でふるさとあおもりの元気をつくる人財として、いきいきと活躍できるよう育成していきます。

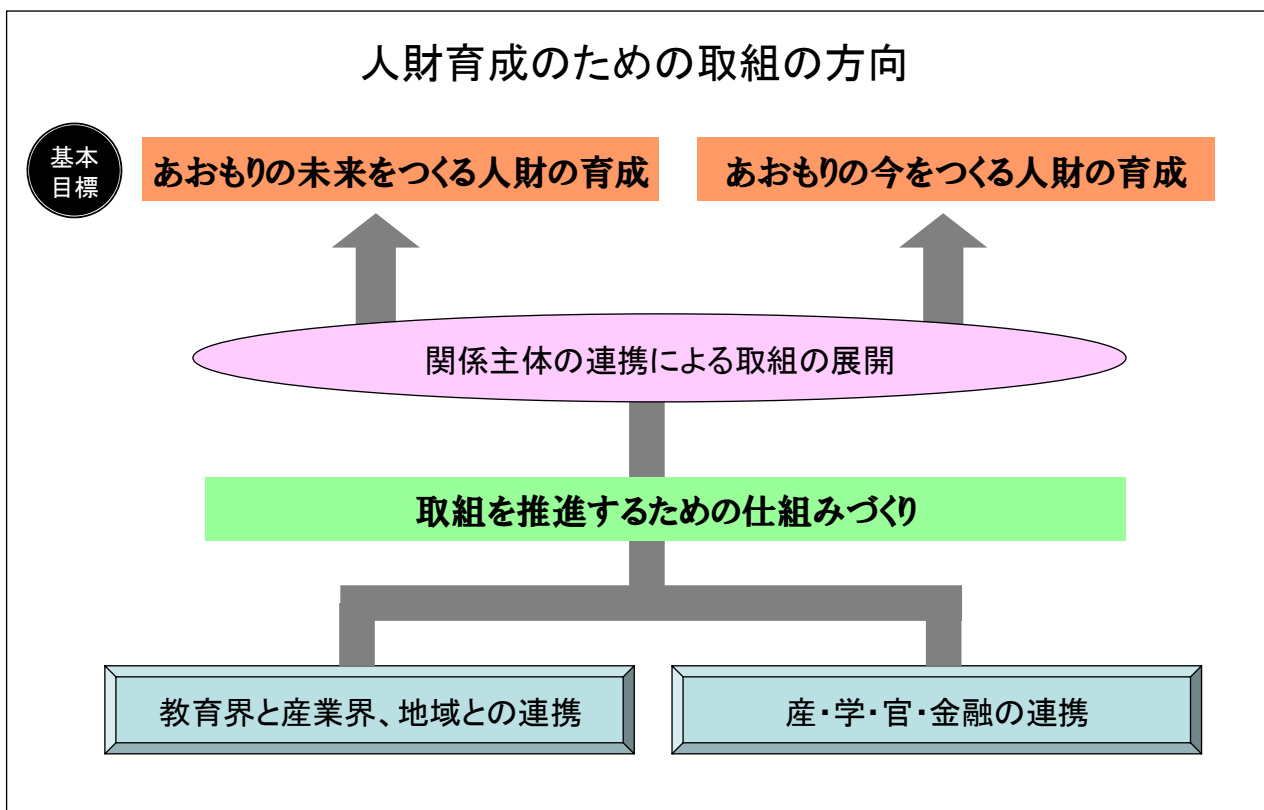
基本目標に掲げ、育成に取り組む対象



3 人財育成のための取組の方向

基本目標に掲げる「あおもりの未来をつくる人財の育成」と「あおもりの今をつくる人財の育成」のため、社会経済状況の変化に対応しながら、各関係主体がともに取り組んでいく必要があります。

そのためには、産・学・官・金融の連携や、教育界と産業界・地域との連携を一層深め、地域の様々な人財、ネットワークなどの「地域力」を最大限に活かしていくことが重要なことから、関係主体の連携による継続的な取組が可能となるよう、その仕組みづくりを進めていきます。



4 人財育成の取組戦略

「めざす人財像」の実現に向けて、次に掲げる10の取組戦略に基づき、中長期的な視点に立って、本県の地域力を結集し、持続的・継続的な取組を着実かつ戦略的に進めていきます。

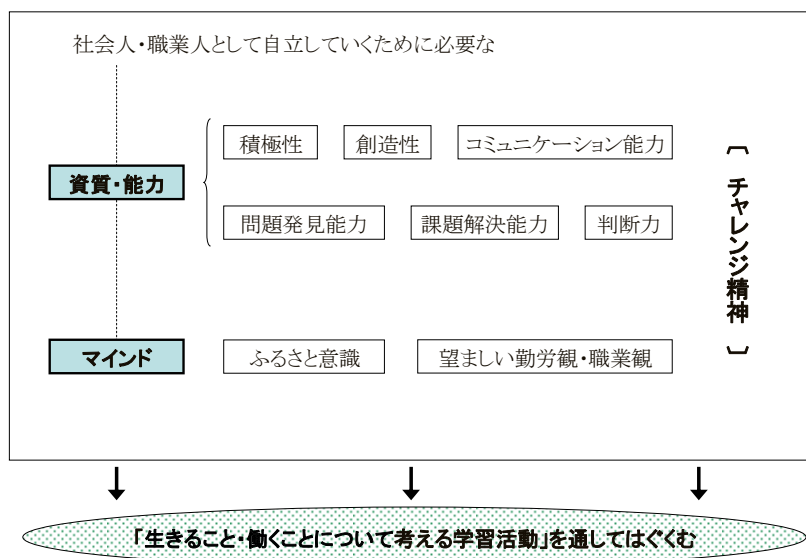
特に、チャレンジ精神に富んだ次代の人財の育成に向けた地域ぐるみの「生きること・働くことについて考える学習活動」^(注)の効果的な展開と、本県の最重要課題の一つである「産業・雇用づくり」を支える挑戦意欲に満ちた地域産業の担い手の育成に向けて、より重点的な取組を進めていきます。

このため、関係主体の連携による継続的な人財育成の取組が可能となるよう、その仕組みづくりを最優先とするなど、取組の優先度等を踏まえ、持続的・継続的な取組を戦略的に展開していきます（19頁「取組の優先度等」参照）。

(注) 「生きること・働くことについて考える学習活動」

「生きること・働くことについて考える学習活動」とは、「あおもりの未来をつくる人財の育成」に向けて、子どもたちが社会人・職業人として自立していくために必要な資質・能力（たとえば、積極性、創造性、コミュニケーション能力、問題発見能力、課題解決能力、判断力など）、マインド（ふるさと意識や望ましい勤労観・職業観）をはぐくむための教育・学習活動を指す。

なお、文部科学省は、「キャリア教育」を「児童生徒一人一人の勤労観、職業観を育てる教育」と定義しているが、「生きること・働くことについて考える学習活動」と「キャリア教育」は、その意味合いやめざすところはほぼ同じである。



(1) あおもりの未来をつくる人財の育成

取組戦略1 ふるさとあおもりの魅力や特徴、課題を知る教育の充実

子どもたちが、ふるさとあおもりの元気をつくる次代の人財として活躍していくため、ふるさとをしっかりと見つめ、きちんと知ることができる学習活動の充実を図ります。

【取組の基本方向】

本県の個性や可能性、課題を知り、ふるさとに対する愛着と誇りをはぐくむ学習活動の充実

(展開施策)

- 小・中学生を対象とした、本県の歴史、文化、産業、自然に関する学習活動の充実を図ります。
- 高校生を対象とした、本県の現状、課題、将来に関する学習活動の充実を図ります。
- ふるさとへの理解をより深めるため、他の地域の歴史、文化、産業、自然に関する学習活動の充実を図ります。

取組戦略2 地域ぐるみの「生きること・働くことについて考える学習活動」の推進

子どもたちが、将来、社会人・職業人として自立していくために必要な資質・能力、マインドを身につけることができるよう、学校、企業、各種団体など地域の関係主体による地域ぐるみの生きること・働くことについて考える学習活動を推進するとともに、高校生や若年者が、学校生活から社会生活へ円滑に移行できるような取組の充実を図ります。

【取組の基本方向】

- ① 地域ぐるみの「生きること・働くことについて考える学習活動」の展開に係る支援の充実

(展開施策)

- 子どもたちの発達段階に対応したキャリア教育プログラムの開発とその普及を進めます。

- キャリア教育に係る特色ある取組への支援や情報発信を行い、地域ぐるみのキャリア教育の効果的な展開を図ります。

② 学校と社会の円滑な接続に資する取組の充実

(展開施策)

- 高校生や若年者に対する就業支援のため、職業選択のためのカウンセリングや講習会、研修会等の充実を図ります。
- 高校生や若年者に対し、就業体験や社会参加活動などの体験活動の充実を図るとともに、起業家精神（アントレプレナーシップ）の育成に向けた取組を進めます。
- 地域産業を担う意欲あふれる職業人を育成するため、専門高校等において、地元企業や大学等研究機関との連携した取組を進めます。

取組戦略3 「生きること・働くことについて考える学習活動」を支える学校、地域社会、家庭の教育力の向上

生きること・働くことについて考える学習活動を効果的に展開するため、教員の専門性の向上、家庭の理解、地域社会の参画について促進を図ります。

また、生きること・働くことについて考える学習活動の基礎となる基本的生活習慣の育成について、様々な体験を通じた取組の推進と社会環境づくりを図ります。

【取組の基本方向】

- ① 「生きること・働くことについて考える学習活動」に関する教員の専門性の向上

(展開施策)

- 教員の専門性の向上を図るため、キャリア教育に関するセミナー等の研修機会の充実を図ります。
- 学校や地域におけるキャリア教育の取組事例を情報発信するとともに、教員相互の情報交換の促進を図ります。

② 「生きること・働くことについて考える学習活動」への家庭の理解と地域社会の参画の促進

(展開施策)

- キャリア教育に関する保護者の学習機会の充実を図ります。
- キャリア教育に関する地域の企業、各種団体の研修機会の充実を図るとともに、積極的に参画する企業、各種団体を支援する取組を進めます。
- キャリア教育への地域住民の学校支援ボランティアなどによる参加の促進を図ります。

③ 子どもたちの基本的な生活習慣の育成に関する取組の推進

(展開施策)

- 子どもたちが様々な体験を通して、基本的な生活習慣を身につけることができるような取組の推進を図ります。
- 家庭の子育てと地域における子育て支援を充実するとともに、男女が共に仕事と家庭の両立を実現できる環境づくりを進めます。

(2) あおもりの今をつくる人財の育成

取組戦略1 社会人・若年者の起業・創業の促進

地域の個性や可能性を活かして、起業・創業に挑戦していく人財を育成するため、起業・創業をめざす社会人・若年者への支援の充実を図るとともに、起業・創業に関する県民意識の醸成と理解の促進を図ります。

【取組の基本方向】

① 起業・創業をめざす人財への支援の充実

(展開施策)

- 起業・創業に必要な知識・ノウハウや起業マインドを学ぶ機会の充実を図ります。
- 起業・創業をめざす人財相互の交流の場の充実を図ります。
- 起業・創業をめざす段階から具体的な事業展開に至るまでの各段階に応じた、経営、技術、資金、人財確保などに対する支援の充実を図ります。

② 起業・創業に関する県民意識の醸成と理解の促進

(展開施策)

- 起業・創業に対する県民の意識の醸成を図るため、起業家精神を涵養する取組を進めます。
- 起業・創業に対する県民の理解を促進するため、起業・創業の実践事例などに関する情報発信を進めます。

取組戦略2 技術や経営の革新など新たな事業展開の促進

各産業分野における技能の維持・向上を基礎としながら、地域資源を独自の視点で発掘、活用して、技術や経営の革新などに挑戦していく人財を育成するため、新分野への進出、経営革新や新たな事業展開をめざす人財への支援の充実を図ります。

【取組の基本方向】

新分野への進出、経営革新や新たな事業展開をめざす人財への支援の充実

(展開施策)

- 新分野への進出、経営革新や新たな事業展開に必要な知識・実践ノウハウやマインドを学ぶ機会の充実を図ります。
- 異業種交流など技術や経営に関する情報交換の場を充実させ、新分野への進出、経営革新や新たな事業展開をめざす人財に対する支援の充実を図ります。
- 経営革新の実践事例などに関する情報発信を進めます。

取組戦略3 ふるさとあおもりの魅力や特徴を活かした地域興しの促進

ふるさとを元気にしようと積極的に地域興しに取り組む人財を育成するため、その育成に関する取組の推進を図るとともに、地域づくり活動に対する支援の充実を図ります。

【取組の基本方向】

① 地域づくりの担い手育成に向けた取組の推進

(展開施策)

- 地域づくりに積極的に取り組む人財を育成するため、地域づくりに関する学習機会の充実を図ります。
- 地域づくりに対する住民意識の高揚を図るとともに、地域づくりへの参加を促すため、地域の魅力や特徴を活かした取組に関する情報提供を進めます。

② 地域づくり活動に対する支援の充実

(展開施策)

- NPOなどによる地域のニーズや課題を踏まえた地域づくり活動に対する支援の充実を図ります。
- 各地域における地域づくり活動を促進するため、地域づくりに携わる人財のネットワークの充実を図ります。

(3) 取組を推進するための仕組みづくり

取組戦略1 「生きること・働くことについて考える学習活動」を効果的に展開する仕組みづくり

生きること・働くことについて考える学習活動を効果的に展開するため、全県レベル、地域レベルの関係主体の連携による仕組みづくりを進めます。

【取組の基本方向】

① 教育界と産業界・地域との連携の仕組みの構築

(展開施策)

- キャリア教育の効果的かつ持続的な取組を促進するため、学校、企業、各種団体などの関係主体相互の連携を可能とするネットワークの構築を進めます。
- キャリア教育を効果的に展開するため、キャリア教育に関する情報の集約・提供機能や関係主体間のコーディネート機能を担う仕組みの構築を進めます。

② 地域ぐるみの「生きること・働くことについて考える学習活動」を担う関係主体の連携の仕組みの構築

(展開施策)

- 地域ぐるみのキャリア教育を促進するため、各地域の状況に応じて、学校、企業、各種団体など、地域の関係主体による連携の仕組みづくりを進めます。

取組戦略2 産・学・官・金融をはじめとした関係主体の連携の仕組みづくり

起業・創業、経営革新や地域づくりに積極的に取り組む人財を持続的に育成するため、産・学・官・金融やその他関係主体の連携体制の充実を図ります。

【取組の基本方向】

起業・創業、経営革新や地域づくりの支援に向けた関係主体の連携体制の充実

(展開施策)

- 起業・創業、経営革新や新たな事業展開をめざす人財を持続的に育成していくため、産・学・官・金融の連携の充実を図ります。
- 地域づくり団体の相互の交流や自主的・主体的な取組を推進するため、関係主体の連携の充実を図ります。

取組戦略3 人財育成を総合的に推進するための拠点づくり

人財育成の取組を総合的に展開していくため、関係機関相互の連携強化を図るとともに、人財育成を推進するための拠点形成に向けた取組を進めます。

【取組の基本方向】

関係機関相互の連携強化と人財育成を推進するための拠点形成に向けた取組の推進

(展開施策)

- 人財育成に対する県民の意識の醸成を図り、人財育成の取組を効果的かつ持続的に推進していくため、関係機関相互の連携の強化を図ります。
- 人財育成を戦略的に推進していくため、人財育成に関する拠点の形成に向けた取組を進めます。

取組戦略4 人財育成を支える優れた人財の発掘と誘致

地域を元気にしていこうとする人財の育成を促進するため、優れた人財の発掘と誘致を進めます。

【取組の基本方向】

① 地域の人財の発掘と戦略的な情報発信の促進

(展開施策)

- 人財育成に対する住民意識の醸成を図るため、地域において起業・創業、経営革新や地域づくりに取り組んでいる身近な人財を掘り起こし、戦略的な情報発信を進めます。
- 地域で活躍する人財の学校や企業等での積極的な活用を促進します。

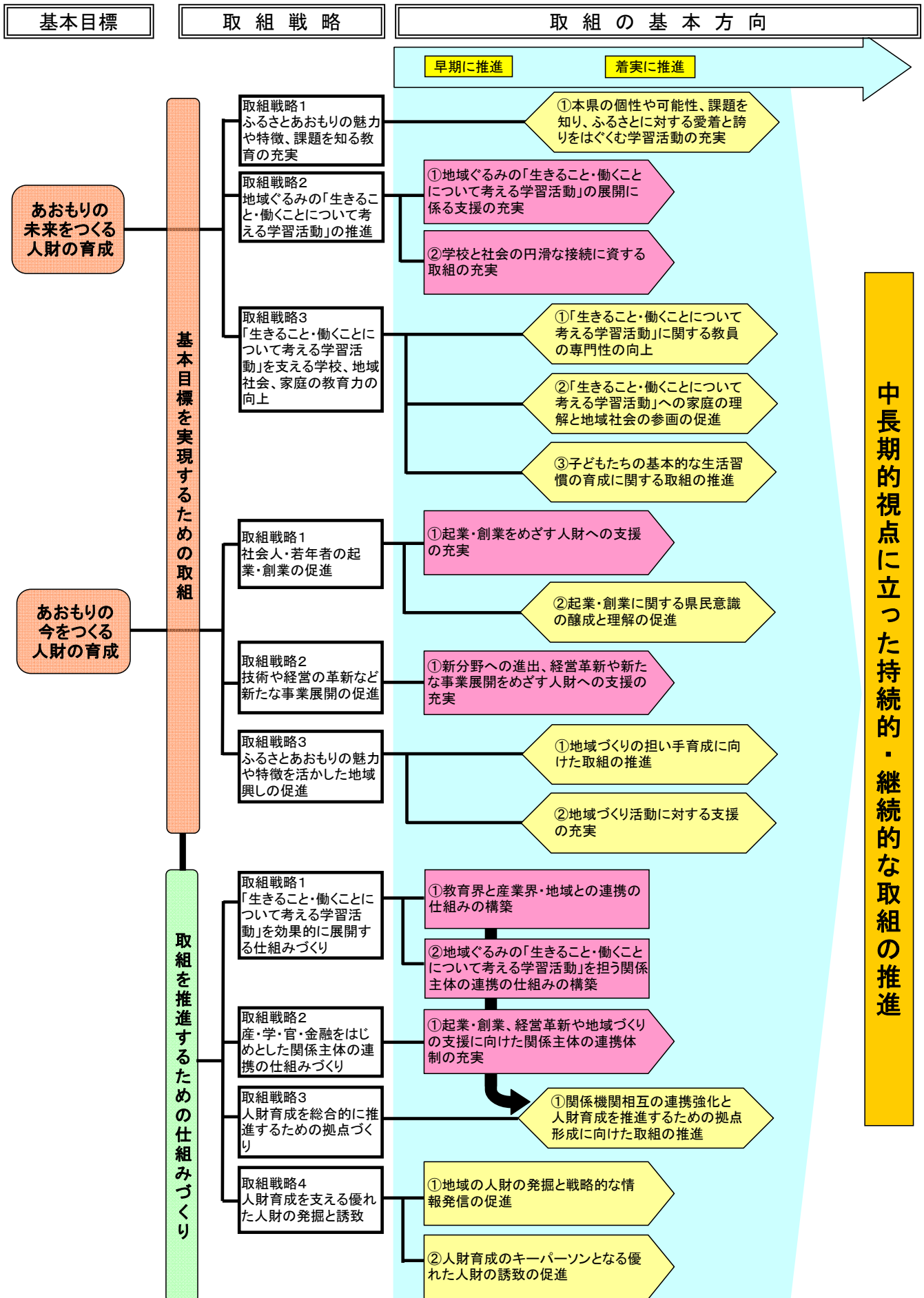
② 人財育成のキーパーソンとなる優れた人財の誘致の促進

(展開施策)

- 優れた識見を有する人財を誘致し、学校や企業を含めた地域社会での積極的な活用を促進します。
- 人財誘致に向けた効果的な情報発信を促進します。

取組の優先度等

※ は最重点



中長期的視点に立った持続的・継続的な取組の推進

「あおもりを愛する人づくり戦略～「人財」きらめく青森県～」の概要

【戦略策定の趣旨】

戦略策定の背景

- ・厳しい経済・雇用情勢
- ・若者の県外流出、人口減少
- ・豊かな風土、多彩な地域資源を活かして、優れた人財が活躍

基本理念

ふるさとあおもりを愛し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財の育成

めざす人財像

地域の個性や可能性を知り、自分なりの価値観と創造性を持って志の実現に向かって挑戦していく人財

基本目標

あおもりの未来をつくる人財の育成

子どもたちが、夢や志を育み、必要な力を身につけて、ふるさとあおもりの元気をつくる次代の人財として活躍するよう育成していく。

取組戦略 1

ふるさとあおもりの魅力や特徴、課題を知る教育の充実

取組戦略 2

地域ぐるみの「生きること・働くことについて考える学習活動」の推進

取組戦略 3

「生きること・働くことについて考える学習活動」を支える学校、地域社会、家庭の教育力の向上

あおもりの今をつくる人財の育成

地域の個性や可能性を活かして、起業・創業、経営革新や地域興しに果敢に挑戦し、ふるさとあおもりの元気をつくる人財を育成していく。

取組戦略 1

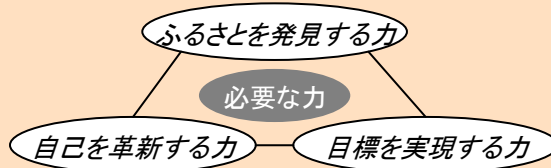
社会人・若年者の起業・創業の促進

取組戦略 2

技術や経営の革新など新たな事業展開の促進

取組戦略 3

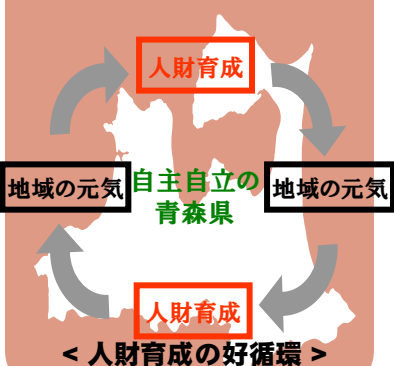
ふるさとあおもりの魅力や特徴を活かした地域興しの促進



チャレンジ精神あふれる

元気なふるさとあおもりの実現をめざして

人財の育成こそ未来の青森県づくりの基盤



(そのためには)

- ・中長期的な視点で
 - ・持続的・継続的に
 - ・関係主体が連携して
- 人財育成に向けた取組を推進

取組を推進するための仕組みづくり

取組戦略 1

「生きること・働くことについて考える学習活動」を効果的に展開する仕組みづくり

取組戦略 2

産・学・官・金融をはじめとした関係主体の連携の仕組みづくり

取組戦略 3

人財育成を総合的に推進するための拠点づくり

取組戦略 4

人財育成を支える優れた人財の発掘と誘致

「人財」きらめく青森県